



幸せな
贈り物

うつ病と自殺

背後に隠されたその何か…

自殺交響曲「グルーミーサンデー」Gloomy Sunday

歌手チャン・ドク、歌手ソ・ジウォン、歌手キム・グァンソク、俳優イ・ウンジュ、歌手ユニ、俳優チョン・ダビン、俳優アン・ジェファン、俳優チェ・ジンシル、俳優チャン・ジャヨン、俳優(歌手)チェ・ジンヨン、俳優(歌手)パク・ヨンハ…1990年以後自殺した有名な芸能人です。最近、ソン・ジソン、アナウンサーと歌手チェ・ドンハが自殺しました。この人々は共通して、うつ病に苦しめられていて、治療を受け入れていたことが明らかにされました。ところで、SGワナビ出身歌手チェ・ドンハ(30)が自殺した以後、2002年のソロデビュー曲が新たに話題になっています。デビューアルバム代表曲である「グルーミーサンデー」Gloomy Sunday、暗い日曜日は、1935年ハンガリーで発表された歌「グルーミーサンデー」と同じタイトルを使っています。グルーミーサンデーは、1935年ハンガリーの無名音楽家レツソ・セレスシュ Rezso Seress が作曲したもので、レコードで発売された当時8週間でハンガリーだけでこの歌を聞いて187人が自殺しました。そして、1936年4月30日、フランスのパリで開かれた世界的なレイ・ペンチュラオーケストラのコンサートでは「グルーミーサンデー」を演奏した団員が演奏途中でドラム演奏者の拳銃自殺をはじめ、演奏が終わった後にはひとりの団員も生き残らないで自殺した歴史上最も衝撃的なコンサートとして記録されました。この曲をかいた作曲家レツソ・セレスシュもひどい罪悪感で高層アパートから飛び降りて自殺したのですが、彼も死ぬ前にこの歌を聞いていたということです。結局、この歌は禁止曲になって、原本は廃棄されたということですが、その曲の歌詞の一部はこのようなです。「一日中、ゆううつな影とともにいた、ゆうう

つな日曜日。私の心はすでにすべてを終わらせることに決心したの…。きっとロウソクをつけ、悲しみに染まって祈る人々がいるだろう。私も分かる。彼らにあまり涙を流さないで。このように別れるようになったのがうれしいと。死は夢ではない。死の中で、はじめてあなたを愛することができるから。私のたましいの最後の息を吐き出しながら、あなたの祝福を祈ります。ゆううつな日曜日」チェ・ドンハの自殺によってこのような「グルーミーサンデー」現象がまた注目されているなかで、当時、彼の活動を助けたマネジャーが、2009年7月自殺で命を終えたことが知らされて衝撃をより増しています。チェ・ドンハが歌った「グルーミーサンデー」の歌詞の一部もこのようです。「…もしこんなに苦しいならば、いっそあなたを忘れて生きて。私一人ならばよいのです。そうですね。私一人ならばよいのです。このようにバカのように生きるのは、あなたを愛した私のせいですから」

このごろの時代を示して、多くの人が「ゆううつな時代」だと言います。特に現在の経済がかなり難しく、就職問題、未来に対する不安などで、人々が過度にストレスを受けながらゆううつに生きています。しばしば起きる芸能人の自殺も70%がうつ病だと言われています。それだけ自殺とうつ病は、深い関係があって「声なき殺人者」と呼ばれています。自殺直前にうつ病の感情に陥って、自殺を選んだりします。そして、そのうつ病の終わりを自殺へ推し進める背景には、サタンの音楽と呼ばれるニューエイジミュージックがあるという事実をどのように考えますか。幸せでなければならぬ人間を不幸にさせるそのなにか。どのように解決すれば良いのでしょうか。



いのちの交響曲「喜びの知らせ」 Good News of Great Joy

人にはうれしい感情もあって、悲しい感情もあります。ところで、悲しい感情の支配を受けるうつ病は、人間の生活全体をあっという間に倒す威力を持ったとても危険な病気です。うつ病になっている人々の共通の特徴が「私はダメだ！ 私は一人だ！ 世の中に信じる人がない！」こういう自分の鎖に縛られて悲観的な生活を送るようになることです。現在、出ているうつ病の治療では、生物学的原因、心理的原因、社会的原因などで細分して、おもに薬品治療、精神治療、認知治療、対人関係治療などを提示しているのですが、うつ病はさらに深刻な社会問題になっていっています。

はたして、うつ病の開始はいったいどこであり、解決策はないのでしょうか。パスカルは〈パンセ〉で「人間は霊的な存在だ。それで、人の心の中には神様だけが満たせる空間がある」と話しました。魚が水の中に生きなければならないように、人間は神様とともに生きるように創造されました。ところで、サタンのはなにはまって、神様を離れた人間は、暗やみと混とん、むなしさという運命の鎖に縛られるようになりました。結局、サタンが引っぱって行く人生の目標は滅びと死と地獄です。(ヨハネの福音書 10:10) ですから、自殺は解決策でなく、サタンのまた別のわなであるだけです。世の中は、私たちに目に見える生活がすべてだと話しますが、なにか満たされないむなしさは、私たちに肉体の生活がすべてではないことを語っています。もしかして、あなたも今、話せないこのむなしさの中で葛藤しているではありませんか。

水を離れた魚が水でない他のどんなものでも満足できないように、神様を離れた人間は、神様との出会い以外、他のどんなものでも幸せなはずがありません。神様に会う瞬間、あなたのすべての問題は解決されます。それで、神様はあなたを救うために、自ら被造物である人間の姿で来られて十字架で死んで復活されることによって、人間の敵であるサタン

の権威を打ち砕き、人間のすべての罪と呪いを解決して神様に会えるように道を開いてくださいました(ヨハネの手紙第一 3:8、マルコの福音書 10:45、ヨハネの福音書 14:6) この方がまさにキリストであるイエス様です。したがって、だれでもキリストとして来られたイエス様を信じて受け入れれば、すぐに神様の子どもになります。いのちの御霊の原理があなたを完全に罪と死の原理から解放するようになります(ローマ人への手紙 8:2)。そして、聖霊が永遠にあなたの中におられるようになって、新しい人生に導いて、世の中で与えられないまことの平安をくださいます(ヨハネの福音書 14:16~17、26~27)。神様がともにおられる神殿にしてください、あなたのたましいを最後まで守って、救いの中にある神様の子どもになった祝福と豊かな恵みを知って味わうようにされます(コリント人への手紙第一 2:10~12)。今、現実的に困難にあっているように見えても、結局はすべてのことを働かせて益としてくださるようになります(ローマ人への手紙 8:28)。今、この時間イエス・キリストを受け入れることによって、神様の子どもになって、すべての不幸の苦しみから永遠に解放されて、まことの幸せの主人公になることができます。イエス・キリストを通してサタンの手から抜け出すその日、あなたはうつ病から永遠に解放されるようになります(ローマ人への手紙 8:1~2)。これが本当にあなたの人生の姿ではないでしょうか。あなたは神様がくださる幸せを味わう大切な人です。

Good News

真の理由

なぜ人間は、神様に会うことができないのでしょうか

はたして、私の人生の意味は何なのでしょう。もしかして、確かな理由なく、なんとなく生きていているのではないですか。「はたして、このように生きていて正しいのだろうか」と悩みながら生きる人、「これは私の運命だ」とあきらめて生きていく人、熱心に生きていて、何の理由もなく、ある日、突然襲われる虚無感に苦しめられる人、ときには宗教を求めて熱心に見てみるのですが、隠された問題は解決されず、自分が崩れるほど失敗を味わったり、荒れはてた精神と心で、極端な選択をする人…

人間の不幸の本当の理由をご存知でしょうか。魚は水の中にいなければならず、木は地に根をおろしてこそ幸せだという事実は子どももみんな知っています。そのように、人間も神様とともにいるときに幸せなように創造されました。それは、人間が不幸な理由が、まさに神様を離れたためだということです。ここですべての失敗と不幸が始まるのです。信じようが、信じまいが、私たちの生死と災いと祝福を治めておられる方は神様です。それで、私たちが最もよく分からなければならない方が神様なのに、その神様について知らずにいるのです。神様に会えばすべての問題が解決されるはずなのに、なぜ人間は神様に会うことができないのでしょうか。神様を離れてから後、あなたも知らない間に、サタンは絶えずあなたをだまして、あらゆる病気と問題と呪いで押さえつけているという事実があるのです。人間の知識と知恵も暗くなって、神様が分からなくなりました。それでも人々は、神様に会うために本能的

にもがいています。ある人は、真実な生き方を通して、ある人は宗教を探して、ある人は奥深い哲学を持ってもがいてみるのですが、押し寄せてくる災いと呪い、霊的問題から抜け出せないから、その結果は失敗とむなしさに終わるようになります。なぜでしょうか。原罪を知らないからです。原罪は、サタンの誘惑にだまされて神様を離れたことを言います。アダムが墮落した後、すべての人間は原罪の下で生まれるようになりました。ただ神様だけが解決できる問題です。それで、救われていない人は神様に会うことができません。先に救われてこそ、神様に会えるのです。救いとは、サタンと罪、地獄の権威から解放されて、神様の子どもになることです。死んだ人が動くことができないように、死んだ霊は努力しても仕方がありません。救われることができない者の努力は、外的な変化にすぎません。その努力は良いのですが、救われる価値はありません。この世には、天国を得るほどの価値があるものはありません。自分の努力で死んだ霊は生かすことができず、他の人の助けでも霊を生かすことはできず、だれもサタンに勝つ英雄はこの世に送られていません。それで、救いはただ神様の恵みによって信仰で受けるようになるのです。神様はあらかじめ約束されたとおり、イエス・キリストを送って人間を救うことにされました。今、この時間イエス様を信じて受け入れる瞬間、神様の子どもに身分が変わって、暗やみと地獄、罪とサタンの権威から永遠に解放される幸せな人生に完全に変わるようになります。

神様の子どもになる 受け入れの祈り

愛の父なる神様。私は罪人です。
今まで神様を離れ、サタンの支配の下に縛られて、奴隷のように生きて来ました。しかし、今、この時間、イエス様を私の救い主、私の神様、私のキリストとして受け入れます。イエス・キリストは、神様に会う唯一の道であり、サタンの権威を打ち砕かれ、すべての罪とのろいと災いから私を解放してください。キリストであると信じます。
いま、私の中に入って来てくださり、私の主人になってください。今から私の生涯を細かく導いてください。
イエス・キリストのお名前によってお祈りします。
アーメン

神様の子どもの毎日の祈り

父なる神様、イエス・キリストによって神様がいつも私とともにおられて、導かれることを感謝します。今日も、すべての生活の中で、神様の子どもになった祝福を味わうように、聖霊で満たしてください。
私の家庭と現場と行くところごとに福音を邪魔して困らせるすべてのサタンの勢力を権威あるイエス・キリストの御名で縛ってください。
どんなこと、どんな問題でも、解決者であるイエス・キリストに任せて、その中で神様のより良い計画を発見しながら、聖霊に導かれる生活になりますように。
そして、私の生活を通してイエス様がキリストであるということがあかしされ私の現場に神の国が臨むようにしてください。毎日、私の生活の中で神様の願いである世界福音化の契約を握って勝利できますように。
今も私とともにおられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

今日の選択

人々はだれでも時間の上で生きている。過ぎた時間と迫ってくる時間の間の現在が、彼が踏んで味わえる今の時間だ。同じ時間だが、駅の周辺でなにもすることなく、ぼうぜんとして時間を送るホームレスの時間と、同じ形であっても雰囲気が違う図書館で時間を停止させたように時間と戦いを繰り広げる学生たちの時間は、同じ時間でも質と量は違う。

時間を稼ぐために子どもを、大変であっても外国に留学させる。一緒に暮らしていても大切に思う子どもを、遠く海外で愛する妻と一緒に送って、父親ひとりで韓国に残る家族の苦しみと痛みをしばしば見る。また、国内にいても離れて住む単身赴任の家族もまた同じような困難を経験している。少し成長した留学生の日常は、寮と学校、アルバイトがすべてだ。留学に行ったある青年が留学生の勉強の姿を表現したのを見ればおもしろい。普通、レポートを提出すれば教授が評価するという。そのとき、韓国学生の大部分は長所を発見するよりは、自分の足りないことを補充するのにより多くの時間を割愛するという。しかし、外国の学生は教授のコメントの中から長所を捜し出して、自分がよくできる部分をどのように具体化して、より一層、よくできるようにするかということに関心を持つという。同じ勉強方法だということも知らないが、結果はとて違うように現れるだろう。結局、短所補完学習法は、自分をかき回していじめなければならず、自らを閉じこめて鍵をかけて完ぺきにしようとする否定的意図を追求するので、ますます難しい勉強をするようにさせる。長所追求学習法は、すでに自分がよくできる部分をより一層よくできるように励ますことなので、良いことを受け入れる肯定的勉強法になって、やさしく成就していくようになるということだ。結局、

単純に勉強する学生にとっても、小さい今日を選択が未来を成し遂げる時刻表を違うようにさせるのを見るようになる。

生活が難しかったので、他の考えをすることが難しい未亡人になった若い女の人があった。幼い子どもを育てて勉強させなければならず、世の中は生きるのが簡単ではなかった。簡単に得るようになった職場を通して誠実に働き、少ない給料を通して生活をしようとするれば、飢え死にしないくらいの水準で子どもと暮らした。市場に行くときも、新鮮なものが良いと思うが、市場が終るときぐらいに安く売られる農産物を購入した。それでも、彼女の心をつかんだ信仰生活のためには、あらかじめ準備する中心をのがさなかったで、自分自身には貧しかったが、神様には豊かだった。その時代は難しい時代だったが、他を見ることのできない彼女の毎日の生活は、家と職場、教会がすべてであった。結局、今日を選択で生活と誠実と祈りの生活を成し遂げたその方は、一時代を導いていく時代的伝道者のための神様の御手であったことが発見された。

私の人生は、なぜこのように重くて難しいのかと訴える人々をしばしば見る。短所補完学習法で人生を点検してみれば、そのように見えるだろう。しかし、苦しみの現実を不満に表現する方法より、すべての人生が同じ時間をもっているの、必ず道があるという事実を握っても、その人には幸せは遠くない。今日を選択が救いならば、それより卓越した選択はないのだ。

チョン・ヒョングク（福音コラムニスト）

* 相談したい方はこちらまでどうぞ